



「お母さんいつもありがとう!!」日頃の感謝をこめて ～母の日カーネーション作り～



議 会



第1回定例会

● 議案審議 平成20年度利尻富士町一般会計補正予算 など	2～10
● 行政報告 定額給付金についてなど	11
● 委員会レポート 利尻島開発総合センター現況調査など	12
● 一般質問 天然伏流水による地域活性化についてなど	13～14
● 特集 鴛泊小学校6年生傍聴感想	15

平成21年6月

NO 143

第1回定例会

●会 期 3月10日～13日

●出席議員 9名

平成21年第1回定例町議会が3月10日招集されました。

一般質問に3名の議員が登壇し、町民要望実現のため議論を交わしました。その後、提案された議案を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

専決処分

▽平成20年度利尻富士町一般会計補正予算(第6号)の承認を求めることについて

〔補正内容〕

補正額310万円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ37億2千925万5千円とする。

補正予算

▽平成20年度利尻富士町一般会計補正予算(第7号)

〔補正内容〕

補正額3億1千527万4千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ40億4千452万9千円とする。

〔質疑内容〕

俵谷議員 除雪対策費の補正内容について説明願います。

産業建設課長 1月末では1千万円程の予算執行額でありましたが、2月に予想外の連日の降雪があったことから1千万円の追加補正計上となりました。

俵谷議員 財政調整基金に積み立てる金額の財源内訳について説明願います。

■平成20年度利尻富士町一般会計補正予算(第7号)

主な歳入		(単位:千円)
町 税	町民税・固定資産税	800
	その他	△ 1,670
地方交付税	普通地方交付税	76,293
国庫支出金	国保基盤安定費国庫負担金・他	422
	子育て応援特別手当国庫補助金	1,734
	地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金	13,254
	土木費国庫補助金	△ 2,503
	定額給付金給付事業国庫補助金	55,364
道支出金	地域活性化・生活対策臨時交付金	115,597
	国保基盤安定費道負担金	△ 3,250
	民生費道補助金・他	△ 2,560
	総務費委託金	1,326
財産収入	利尻空港管理委託金	△ 10,793
	土地売却収入	10,444
雑収入	道々支障物件移転補償費・他	64,256
町 債	市町村振興協会助成金	2,500
	自然休養林甘露水線整備事業債・他	△ 5,800

主な歳出		(単位:千円)
総務費	一般管理費・他	△ 1,874
	定額給付金給付事業費(新規)	55,364
	戸籍住民基本台帳費	1,208
民生費	人件費	△ 2,497
	社会福祉総務費・老人福祉費	△ 6,630
	重度心身障害者医療費扶助費	△ 2,000
	障害者自立支援給付費	3,000
	介護保険事業繰出金	△ 2,878
衛生費	子育て応援特別対策事業(新規)	1,734
	保健衛生総務費	1,409
	国保中央病院負担金	3,205
農林水産業費	国保施設特別会計繰出金	△ 2,832
	歯科施設特別会計繰出金	2,188
土木費	農林水産業費	△ 2,852
	小規模治山工事	△ 2,852
	自然休養林甘露水線改良工事	△ 2,048
	除雪対策費	9,137
	篤泊整備事業負担金	△ 1,643
	漁船上架施設浸漬工事・他	4,185
	水洗便所改造補助金	△ 4,790
	住宅管理費・住宅建設費	△ 4,685
空港費	△ 11,014	
消防費	その他	△ 1,581
	消防事務組合負担金	△ 1,856
	山岳遭難救助対策費	△ 1,004
教育費	防災拠点施設建設費(新規)	120,000
	学校給食組合負担金	1,038
公債費	公債費・一時借入金利子	△ 4,497
	財政調整基金費	166,130
諸支出金	ふるさと利尻富士応援基金費(新規)	120

町長 財政調整基金の主たる財源は、地方交付税の級地改正によること、地域活性化緊急安心実現総合対策、支障物件の移転補償の金額の中から1億6千600万円を財政調整基金に積み立てます。

伊藤議員 防災拠点施設の建設にあたり、予定価格をオープンにした入札を執行できないか。町長 これまでの入札執行においても検討した経緯があります。が、予定価格の公表はしていません。結果だけではなく地域の活性化、雇用対策等に視点を置くということからも、入札の方法等を検討させていただきます。

川村議員 低所得者燃料購入費軽減扶助件数を説明願います。福祉課長 2万円が20件、1万円が1000件で合計1200件140万円の実績です。

再質問 財政状況にもよるが、増額を求めて頂きたい。町長 財源の問題、継続かどこで区切るか等色々な問題がありますので、12月の灯油価格の動向により相談いたしたい。

川村議員 障害者自立支援給付金について説明願います。福祉課長 施設入所者が16人お

り、入所費用基準が引き上げられたことから300万円の追加補正となっています。藤井議員 防災拠点施設を鬼脇地区に設ける法的根拠と、支所と歯科診療所を併設する経緯について説明願います。町長 鬼脇の集落に防災拠点施設を設ける法的根拠はありません。支所は建築の時期に達してはいますが、支所単独の建設では財源手当がないということもあり、生活対策、景気浮揚対策等を考え国の地域活性化生活対策臨時交付金の活用と、診療所は起債の財源手当により、緊急性

のある支所と歯科診療所を併設するということ、地域のまちづくり、活性化を考え地域と相談しながら予算計上してありますのでご理解願います。

再質問 施設整備には建設場所を含め、時代背景を意識した工口的設備、防災拠点としての設備・機能を充実することを考えて頂きたい。

町長 建設場所については、地域に提案しておりますがまだ決定していません。施設整備については、防災拠点施設という名称ですが、国が認めてくれている交付金の範囲の中で鬼脇支所として整備したいと考えていますのでご理解願います。

田村議員 浚渫工事請負費の内容について説明願います。

産業建設課長 上架施設の浚渫であり、水流で吹きつけをして砂を飛ばす工法でリフターテール部分を整備することになります。ワイヤー工事については、特殊なものもあり点検整備を行っているメーカーの対応になります。

再質問 負担金及び交付金の補正内容について説明願います。

産業建設課長 当初見込みより多い22隻の利用があり、年度末を見越しての追加補正となっております。

おります。

▽平成20年度利尻富士町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

〔補正内容〕

補正額185万2千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ8千287万3千円とする。

▽平成20年度利尻富士町下水道事業特別会計補正予算（第2号）

〔補正内容〕

補正額7万円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ1億9千779万7千円とする。

▽平成20年度港湾整備事業特別会計補正予算（第2号）

〔補正内容〕

補正額33万9千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ605万4千円とする。

▽平成20年度利尻富士町温泉事業特別会計補正予算（第1号）

〔補正内容〕

補正額101万7千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ6千420万5千円とする。

〔質疑内容〕

川村議員 温泉水売払収入が減少になっていることから、販売

■平成20年度各特別会計補正予算

●簡易水道事業特別会計（補正第1号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	使用料	△ 3,130
	道々配水管移設補償費	1,003
	人件費	△ 6,514
歳出	基金積立金	1,043
	道々改良に伴う配水管移設工事・他	3,331

●下水道事業特別会計（補正第2号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	下水道使用料	592
	消費税還付金	2,838
	特定環境保全公共下水道事業債	△ 100
	資本費平準化債	△ 3,400
歳出	総務管理費	12
	浄化センター管理費	39
	道代行事業負担金	△ 21
	一時借入金利息	△ 100

●港湾整備事業会計特別会計（補正第2号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	埋立地使用料	245
	一般会計繰入金	190
	雑入	△ 96
歳出	修繕料	339

●温泉事業特別会計（補正第1号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	一般入浴料	△ 600
	一般会計繰入金	△ 762
	前年度繰越金	497
歳出	一般管理費	△ 978

●国民健康保険事業特別会計（補正第2号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	国民健康保険税	2,156
	現年度療養給付費	△ 3,961
	調整交付金	△ 4,036
	療養給付費交付金	1,574
	前期高齢者交付金	2,882
	共同事業交付金	△ 8,874
	一般会計繰入金	△ 5,192
歳出	徴税費	1,729
	療養諸費	△ 16,715
	一般被保険者高額療養費	△ 2,100
	共同事業拠出金	2,380

●老人保健特別会計（補正第2号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	支払基金交付金	754
	現年度医療諸費国庫負担金	502
歳出	医療給付費	1,508

●後期高齢者医療特別会計（補正第2号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	一般会計繰入金	△ 1,587
	円滑運営費補助金	1,155
歳出	一般管理費	463
	広域連合負担金	△ 844

●介護保険事業特別会計（補正第1号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	介護保険料	2,418
	介護給付費負担金（国・道）	△ 6,402
	調整交付金	△ 3,370
	介護従事者処遇改善臨時特例交付金	2,500
	介護給付費交付金	△ 8,930
	一般会計繰入金	△ 2,878
	前年度繰越金	4,541
歳出	総務費	1,531
	介護サービス費	△ 18,200
	介護予防給付費	△ 1,500
	介護給付費準備基金積立金	2,016
	介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金	2,500
	返還金	2,526

●介護サービス特別会計（補正第2号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	介護給付費収入（ディ・老健）	△ 1,568
	自己負担収入（老健）	△ 3,075
歳出	施設管理費（秀峰園）	1,059
	貸金（老健）	△ 1,636
	派遣職員負担金（老健）	△ 5,451

●歯科施設特別会計（補正第1号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	社会保険診療報酬収入	△ 800
	一般会計繰入金	2,188
歳出	一般管理費	261
	医薬費	594

●老人保健特別会計（補正第2号）

主な歳入歳出		(単位：千円)
歳入	診療報酬収入（国保・社保）	2,496
	後期高齢診療報酬収入	△ 872
歳出	一般会計繰入金	△ 2,832
	貸金	1,098
	その他	△ 732

促進を考えて頂きたい。

産業建設課長 入り込みが落ちていことが数字に端的に出ていますので重く受け止めていきます。利用を伸ばすということでは、職員のアイデアや宿泊業組合、観光協会等の協力を得ながらPRを行い、その反応を見ながら取り組みを進めたい。

▽平成20年度利尻富士町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

〔補正内容〕

補正額1千504万5千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ4億2千109万9千円とする。

▽平成20年度利尻富士町老人保

〔補正内容〕

健特別会計補正予算（第2号）

補正額150万8千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ4千160万8千円とする。

▽平成20年度利尻富士町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

補正額38万1千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ4千251万2千円とする。

〔質疑内容〕

川村議員 後期高齢者の保険料は年金天引きされていますが、徴収方法を変更した例があるのかどうか。

福祉課長 各被保険者については個別に対応してはいますが、徴収が変更になったのは数件あります。

▽平成20年度利尻富士町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

〔補正内容〕

補正額1千112万7千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ2億9千874万4千円とする。

▽平成20年度利尻富士町介護サービス特別会計補正予算（第2号）

〔補正内容〕

補正額619万1千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ4億4千670万4千円とする。

▽平成20年度利尻富士町歯科施設特別会計補正予算（第1号）

〔補正内容〕

補正額85万5千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ3千785万6千円とする。

〔質疑内容〕

▽平成20年度利尻富士町国民健康保険施設特別会計補正予算（第2号）

補正額2万6千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ7千191万5千円とする。

条例改正

▽ふるさと利尻富士応援寄附条例の制定について

〔制定内容〕

利尻富士町を愛し、まちづくりを応援する人々から寄附金を募り、寄附金を財源として寄附者の意向を反映した事業を推進することにより、個性豊かで活力あるふるさとづくりに資する。（平成21年3月16日施行）

〔質疑内容〕

伊藤議員 広範囲な広報活動を行うことにより、条例の価値があると考えますが、

行革推進室長 PRについては、一般的な広報とともに広範囲なPRを積極的に行うことを考えております。

藤井議員 様々な形で町に寄附されている方がおりますが、応援基金として対応するのか。または個別に対応されるのか。

〔質疑内容〕

行革推進室長 寄附をされる方の意向に基づいて寄附金をそれぞれの基金に積み立てます。

俵谷議員 1万円以上の応援寄附を頂いた方に5千円相当の記念品を渡すということですが、寄附してくれた方の真意を無視するような形にならないよう、

利尻の特産品を送るのであればもう少し上限を上げるとか、感謝の意を捧げる方法について検討すべきと考えますが、

〔制定内容〕

行革推進室長 金額的には案として検討中であり決定していませんが、島外からの寄附者に対しては特産品を送ることによるPR効果も考えたところであり、寄附者の意思を尊重しなければなりませんので検討を加えていきたい。

〔質疑内容〕

再質問 感謝の心は示すべきであり特産品を送ることに反対はしませんが、寄附者に失礼のないよう素直に受け止め効果的な対策を検討して頂きたい。

町長 ふるさとを応援してくれる人達を多くしたいという基本的な考えであります。寄附者の行為を大事にしなが、波及効

果としての周知について条例を基に運用規定等を整備し細部を検討したい。

〔質疑内容〕

▽利尻富士町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について

介護従事者の処遇改善を図ることからの介護報酬の改定の趣旨に鑑み、改定により介護保険料の急激な上昇を抑制するため

に臨時特例基金を設置する。この条例は平成24年3月31日に失効する。（平成21年3月16日施行）

〔質疑内容〕

川村議員 保護者の負担軽減と従事者の処遇改善に直接使われる基金なのか説明願います。

〔制定内容〕

福祉課長 介護報酬の改定により、サービスを提供する特養・デイ・老健施設では処遇改善の部分で引き上げになり歳入が増えます。介護報酬の改定率が3%上がることにともない、介護保険料の急激な上昇を抑制し負担軽減を図るための基金でありますので、介護給付費に係る自己負担金の軽減ではありませんのでご理解願います。

藤井議員 国からの交付金の他

に、一般会計からの基金繰入があるのか。また、介護保険条例の一部改正との関連を説明願います。

〔質疑内容〕

福祉課長 一般会計からの基金への繰入はありません。介護保険条例の一部改正は、第3期事業期間から第4期事業期間に移ることによる改正です。

町長 介護報酬が3%上がるということで処遇改善を行って下さい。また、報酬が上がるといふことでは介護保険料の負担が増えますので、負担を増やさないうことでは基金条例で対応するということです。

〔制定内容〕

俵谷議員 第1号被保険者の介護保険料との関係について説明願います。

町長 3年間の事業計画期間は、介護によって介護保険料が増額されることはありません。3年間の事業期間ごとに費用推計されて保険料が決定されますので、その後については推移を見極めながらということになります。

▽地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

〔制定内容〕

地方自治法の一部改正による関係条例の改正。

○利尻富士町特別職報酬等審議会条例

○町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例

○特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例
(平成21年3月16日施行)

▽利尻富士町監査委員条例の全部改正について

〔改正内容〕

地方自治法の一部改正と、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の施行による改正。
(平成21年3月16日施行)

▽利尻富士町保育所条例の一部改正について

〔改正内容〕

保育料徴収基準額の改正(別表①)(平成21年4月1日適用)

〔質疑内容〕

俵谷議員 経済の冷え込みにより、子育て費用に教育費が加算されると家計費を圧迫しているのが現実であると受け止めています。21年度予算案もゆとりが感じられる予算編成から、国の基準の80%まで引き上げる目標を少し緩やかに隔年実施の方向に動くべきと考えますが、町長 21年度の地方交付税は昨年並みに確保できるのではと申

し上げておりますが、日本経済が停滞している状況から国の収入がなければ、交付税は下がるということから基金として積み立てて対応したい。また、保育所の運営には相当の一般財源を使っているという状況からも、受益者負担として負担をして頂

けなければ他の行政サービスが低下するということもあり、全体的に考えて所得によってある程度は負担して頂くというところでご理解願います。

再質問 子育て少子高齢化対策の一環としても、後年度に向けて緩和した隔年方式での実施を検討して頂きたいと思いますが、町長 お互いに助け合うという

互助精神は大事であり、全体的な住民サービスの低下を考へながら基本的には受益者負担ということになります。財政状況にもよりますが、1年を2年くらいにできる可能性もあるのかなということですが、

戸嶋議員 階層区分のそれぞれの人数を説明願います。

福祉課長 第1階層6人、第2階層3人、第3階層8人、第4階層27人、第5階層26人、第6階層22人、第7階層2人です。

川村議員 夫婦共稼ぎしなければ

【別表①】保育料徴収基準額表

各月初日の児童の属する世帯の階層区分		徴収金基準額(月額)		
階層区分	定 義	3歳未満児	3歳以上児	
第1階層	生活保護法による被保護世帯(単給世帯を含む)	0円	0円	
第2階層	第1階層及び第4階層～第7階層を除き、前年度分の市町村民税の額の区分が次の区分に該当する世帯	市町村民税非課税世帯	6,700	4,600
第3階層		市町村民税課税世帯	14,900	12,400
第4階層	第1階層を除き、前年分の所得税課税世帯であって、その所得税の額の区分が次の区分に該当する世帯	40,000円未満	22,600	20,100
第5階層		40,000円以上103,000円未満	33,500	31,100
第6階層		103,000円以上413,000円未満	47,100	44,600
第7階層		413,000円以上	62,000	59,900

ば生活が大変だから保育所に預けるのが実態です。子育て支援の観点からも、緩やかな料金改定にして頂きたいと考えますが伺います。

町長 子供を大事に育てる、子供は地域の宝・町の宝であるとの考えから、国の基準の65%の保育料でありましたが全体的なことを考え、父兄への説明責任を果たしながら理解を深めて頂き、1年を2年くらいという可能性も含め80%までには引き上げたいと思っております。

▽利尻富士町立特別養護老人ホーム設置条例の一部改正について

〔改正内容〕

介護保険法に基づく介護サービス費用の額の算定に関する基準の改正による改正。
(平成21年4月1日適用)

第3期介護保険事業計画期間から、第4期介護保険事業計画期間への年度移行による改正。
(平成21年4月1日施行)

〔質疑内容〕

俵谷議員 介護サービス等の費用の額の算定基準が改正され、利用サービス料金が変わってくるということから、新しく設定された料金と個人負担について説明願います。

秀峰園園長 追加された項目には、サービス提供体制加算・日常生活継続支援加算・看護体制加算・認知症に係る加算等があります。これは利用者全員に加算されるものと個々の介護を要するものとあり、全員に該当するものではありません。項目ごとでは高くなつたもの安くなつたものがありますが、介護報酬では3%のアップということとなつております。また、個人負担では利用料の9割が保険給付、1割が自己負担ですので1ヶ月平均で2000円から2500円程度の増という試算をしております。

▽利尻富士町介護保険条例の一部改正について

〔改正内容〕

第3期介護保険事業計画期間から、第4期介護保険事業計画期間への年度移行による改正。
(平成21年4月1日施行)

第3期介護保険事業計画期間から、第4期介護保険事業計画期間への年度移行による改正。
(平成21年4月1日施行)

第3期介護保険事業計画期間から、第4期介護保険事業計画期間への年度移行による改正。
(平成21年4月1日施行)

第3期介護保険事業計画期間から、第4期介護保険事業計画期間への年度移行による改正。
(平成21年4月1日施行)

第3期介護保険事業計画期間から、第4期介護保険事業計画期間への年度移行による改正。
(平成21年4月1日施行)

平成21年度予算!

予算概要については、町発行「広報りしり富士」平成21年5月号の11ページに掲載されていますので、議会広報では質疑のみを掲載致します。

※ホームページから閲覧する事も可能です。

【利尻富士町ホームページ】 <http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp/>

一般会計質疑

【総務費】

俵谷議員 町有施設下水道接続関連工事の具体的な内容を説明願います。

産業建設課長 工事内容の水洗化工事については、トイレを改修して下水道に接続する工事と浄化槽が設置され水洗化になっている物件は下水道への接続のみの工事となります。

俵谷議員 町有施設解体工事に係る財源内訳と解体後の跡地利用について。また、解体を要する建物が存在していることから解体計画書の有無について説明願います。

産業建設課長 解体工事の財源は特定財源を充てています。跡地利用につきましては、道々拡幅事業が動いていますので、まちづくり協議会、市街地整備期成会と相談しながら個々の意向調査も行い有効に利用していきたい。また、解体を要する建物の解体計画はありませんが、補償対象であれば補償年次での契約後に解体することになります。
町長 特定財源については補償費を財源としたい。施設解体計

画については、財源の状況にもよりますのでその時その時というような基本的な考え方です。
再質問 解体後には相当の土地を有することから、土地の有効利用を図ることからも解体の年次計画について検討して頂きたい。

町長 実施年度を示した計画書はありませんが、まちづくりを優先して地域の方々の希望を聞きながら執行していきたいと考えています。

再々質問 解体を急がない建物について、希望があれば転売も可能という考えをもっておられるか。

町長 転売ということよりも、できる限り有効利用したいということが基本的な考えです。

藤井議員 役場庁舎倉庫建設工事について説明願います。

町長 旧役場・車庫の解体により、書庫として役場の近くに建設します。
産業建設課長 建築基準法に則り建設します。

藤井議員 開発総合センターの耐震調査の実施は。

町長 議会の了解を得られれば、早めに耐震調査の手続きに入りたい。

藤井議員 光ファイバー敷設のニュースがありますが、情報がありません。説明願います。
町長 利尻・礼文・稚内間で光ケーブルを敷設する計画があり、利尻・礼文全島一緒に敷設することで進んでいます。



総務課長 光ケーブルに対応していくことを利礼3町で協議を進めています。利尻・礼文・稚内間のトライアングルでの敷設計画で、海中敷設部分はNIT、陸上部分は関係町が負担することになっております。

再質問 光ファイバー敷設に係る費用負担は。

町長 事業費は8億6千800万円の予定で、町の負担は1億2千600万円を予定しています。

藤井議員 行政システム借上料について説明願います。

総務課長 総合システムを購入し、これを5年間で借上料として支払うものです。

【民生費】

藤井議員 一般職給料と職員数について説明願います。

福祉課長 昨年度は5人で計上しておりましたが、人事等で4人体制となりました。

副町長 昨年は5名、今年度は4名になり金額は同じですが、職員の育児休暇の関係での職員体制となっております。

川村議員 障害者相談支援充実強化事業について説明願います。

福祉課長補佐 相談支援の強化充実を図ることから、困難ケースに対する支援、引きこもり等障害者への支援、地元に住居したサービスを必要としている障害者の把握、障害者施策やサービス内容についての説明会・相談会を実施すること、自立支援協議会等の設置に向けた準備や運営方法に係る支援となつていきます。

再質問 町内実情にあった支援体制を拡充すべきと考えるが。
福祉課長 認定方法の変更により負担の変動があります。また、町独自の支援ということでは全国的な枠組みの中での検討の推移を見ながら思っています。

町独自の支援ということでは全国的な枠組みの中での検討の推移を見ながら思っています。

【衛生費】

俵谷議員 葬苑管理業務委託料について、業務受託者と話し合いにより決定されたのか伺います。

福祉課長 業務受託者と話し合いの中で内容説明を行い、本人の納得を得たと理解しています。特殊業務であることは理解しておりますが、現行の委託料を計上していません。

再質問 精神的なストレスを感じながら時間的な束縛を受けている業務の特殊性を加味し、微増をもって対処すべきと考えますが。

町長 精神的なもの、時間の束縛等業務の特殊性を認めた上で、他の職種の人件費を参考にしながらの妥当な委託金額であると考えています。

再々質問 将来的に業務を継続して受け継ぐ体制整備の観点からも、将来的に検討の余地はないという考えですか。

町長 今後の町内状況や、葬苑の使用状況に応じて対応を考えていきます。

【農林水産業費】

田村議員 漁業振興施設整備事業に係るホタテ、昆布養殖施設

について説明願います。

産業建設課長 昆布施設は48本養殖網がはれる規模で、雄忠志内・大磯に1基ずつ設置し基礎部分は底質により打ち込みアンカーとブロックになっております。ホタテにつきましては、1基200連のカゴが下げられる250メートル規模で6基という内容です。

藤井議員 離島漁業再生支援交付金事業において、漁業再生の効果について説明願います。

産業建設課長 水揚げ量や金銭的な換算はできないので具体的な結果は把握できませんが、荒廃漁場の改善ですので現地調査・確認結果では間違いなく効果は出ていると確信しております。

再質問 漁業者の実態から、今後の対応について伺います。

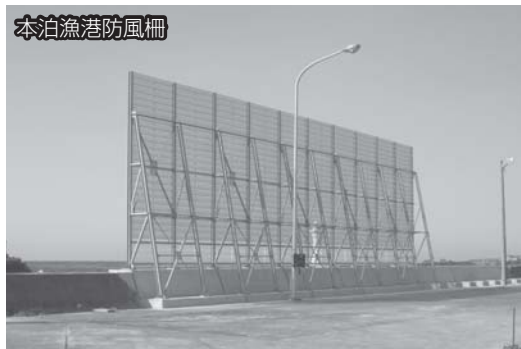
産業建設課長 制度の中で定められている事業であれば、何に重点をおいて行うかを集落と協議・相談の上、積極的に進めていきたい。

町長 今年度で期限が切れる時限立法ですので、この制度存続のために努力いたします。

川村議員 本泊漁港漁村再生交付金事業整備計画において、地元漁業者から船舶航行の安全性

が確保できないという意見がありますので、漁業者の要望を十分に考慮し汲み取って頂きたい。

産業建設課長 防風柵については地元の意見・要望を頂いておりますので、港湾漁港審議会の意見を確認の上、土木現業所との協議の中で要請したい。



本泊漁港防風柵

【商工費】

藤井議員 南浜湿原木道改修工事について、改修後の木道の耐用年数と、オタダマリ沼栈橋の補修計画について伺います。

産業建設課長 木道利用者の安全性を確保することから、支柱を太くし本数を増やすことと木道幅を広くする内容です。また、オタダマリ沼栈橋については、事業者が北海道ですので要望を

いたしますが、応急的な箇所は町で行うことも考えられます。

再質問 改修後の耐用年数はどの程度か。

産業建設課長 耐用年数が何年あるとは申し上げられませんが、現在の木道よりは長くもつと認識しています。

俵谷議員 南浜湿原木道工事にあたり、工事のあり方並びに湿原の状況によって木道までの栈橋設置の考えについて説明願います。

産業建設課長 湿原の保全、植生状況に配慮した工法、その工法に見合う技術による業者の施工になると思いますし、施工時期についても十分検討いたしました。また、栈橋等については土地所有者の問題もありますので、現地確認のうえ対処します。

再質問 湿原を守ることから、木道を外れて湿原に入り込まないよう注意看板を掲示してはどうか。

産業建設課長 表示看板等については、関係者と協議し対応いたします。

戸嶋議員 姫沼園地電源供給工事の工期及び次年度以降の計画と優先順位について説明願います。

産業建設課長 環境省や森林管理署との協議の関係、観光時期の関係から観光オフの時期が妥当ではないかと考えています。

次年度以降の計画ではトイレ改修を優先し、次に休憩舎をということを環境省への要望として積極的に盛り込んでいきたい。

渡邊議員 姫沼園地電源供給工事の工事方法について説明願います。

産業建設課長 景観に支障がないよう、経費面的にも考慮しながら埋設方式・電柱方式の併用を考えています。

【教育費】

俵谷議員 外国語教育活動に関わり、平成23年度より外国語が必修授業になることから、小学校3校の取り組みについて教育委員会の考えを伺います。

教育委員会次長 外国語活動が平成23年度より導入されます。小学校では年間35時間、聞くこと・話すことを中心とした活動になる予定です。23年度までの移行期間である今年度から外国語活動が可能な状況になります。

ので、外国語活動費として英語に関する教材・テキスト・CD・DVD・トーキングカード等

の購入のための経費の計上となつております。また、外国語指導手の派遣については継続して行うとともに、回数を増やす等積極的に活用し英語教育の充実を考えております。

再質問 地域的な条件の中で子供たちの英語教育の充実を図る観点から、専門的な発音への対応が大事であると考えますが。

教育委員会次長 外国語指導手の派遣回数を増やして頂くとともに、申請中でありますが外国語活動実践研究事業を活用しながら英語授業を進めていきます。



ALTによる外国語授業

藤井議員 文化財保護費の修繕料の内容及び、町指定文化財である南浜湿原天然記念物の再調

査を行う意向があるか。また、埋蔵文化財発掘調査費の内容を説明願います。

教育委員会次長 文化財の修繕については金毘羅神社、沼浦湿原、南浜湿原の説明板の取り替えを行います。南浜湿原天然記念物の再調査は考えておりません。また、埋蔵文化財発掘調査費では、調査員である学芸員の人件費、調査員補助員の人件費、発掘調査作業員の賃金、調査終了後の整理作業員の賃金を計上しています。

再質問 調査発掘されたものの保管管理について伺います。

教育委員会次長 現場にスーパードアハウスを置いて作業にあたります。発掘されたものについてはまだ決定ではありませんが、旧日本泊保育所を利用して整理を行い、展示できるものは広く住民に公開していきたい。

【一般会計総括】

俵谷議員 3点

1 総合交流促進施設の運営に関わり、温泉水の総入れ替えは週1回が現状です。町内統一の利用料を設定していることから利用上の格差、温泉水の格差をなくするために週2回総入れ替えをすることの検討、また、

観光最盛期の期間だけでも、温泉保養施設と同じ体制をとる検討、さらに、通年利用率向上のため、運営課題を検討のうえ料金改定も視野に入れた検討により、利用者の増加を図り利用度を高めるためにも運営方針を再考する時期ではないかと考えますが。

町長 温泉水の総入れ替えは週1回ですが、オーバーフローさせながら毎日補充していますので温泉の機能はそれほど低下しないとと思っています。観光時期の観光客の期待ということでは、宿泊関係業者それぞれの企業努力をお願いするところです。温泉水を2回総入れ替えすることは難しいと思いますが、観光時期にどれくらいの利用があるのかの課題とともに、施設運営の経緯から銭湯的な考えですので、収入支出のバランスの中で経費節減も考えなければならぬという事情をお汲み取り頂きたいと思っています。

再質問 温泉水は劣化が早いこともあり、補給よりも総入れ替えすることで温泉効能の向上が図れ、利用者には喜ばれますので再考して頂きたいと思っております。観光時期の1月程度でも対応して頂くと宿泊業者も助かると思いますが。

町長 施設運営経費の赤字を考えますと、全体的なバランスの中で経済的なことを含め地域の人達の理解を得たいと考えますし、観光時期の関係は利用者の調査を含め検討課題として考えていきたいと思っています。

2 下水道事業特別会計の運用について、篤泊・鬼脇地区の下水道が供用開始されていますが、計画通り接続されなければ受益者負担が当初計画より減額になり、現行使用料より負担を被るという不安を感じます。特別会計の運用の中で、不足分は受益者負担を上げて下水道会計を維持するのか、当初計画の料金設定を維持し不足分については一般会計からの繰り出しで維持運営をするのか伺います。

町長 下水道会計の運用ということでは、法律では80%の普及率を求められています。現段階ではまずまずの普及率であると思っています。普及率を高める努力はいたしますが、町内事情もあり無茶苦茶な接続件数の増加はできませんので下水道使用料が高くなるのが心配ですが、普及率が悪いからすぐ料金改正するのではなく料金はなるべく抑えようとの考えです。財政状況が悪くなれば繰り出しし

て運営をしていかざるを得ないと感じますが、不足すればすぐ一般会計からということを現在は考えておりません。

3 地域ブランドということで、全国的に地場産品のブランド力を高めようという取り組みの報道がされています。買いたい・行きたい・住みたい・人に勧めたいといった目安での地域力の設定の中で、利尻昆布、利尻のウニを含めて利尻のブランドの確立に行政として手を差し伸べ、全国的なイメージアップを図る考えがあるか伺います。

町長 地域のブランドについては、商工会で食についての試作品製作研究に商工会連合会を通して活動しています。ただ、残念ながら全国的・全国的に広がっているものがないのが実情です。地域ブランドは地域の人達がただ委託してできるものではないと思いますので、地域の気運が高まるよう関係団体に声をかけながら、町としては力不足かも知れませんが努力はいたしたいと思っています。

川村議員 2点

1 埋蔵文化財の発掘調査に関して、埋蔵文化財の文化的意味、学術的な意味においては関心が

薄いのではないかと感じています。利尻に遺跡ということから多くの人が発掘調査に携わることができれば関心が高まり、その価値にも興味が深まるものと思います。また、発掘された遺跡についての文化的・学術的などのかなりの価値があるのか明示して頂きたいことと、その展示方法やPRについての取り組み・考え方をお聞かせ下さい。

教育長 埋蔵文化の発掘調査については、本格的な発掘調査の結果を持たなければ文化的・学術的な価値の判断はできませんが、発掘された遺物の分析・年代測定等の調査をしつかり行いますし、今回の機会を利用し多くの町民の方々に発掘の見学・体験をして頂くことや、調査状況の見学を通して埋蔵文化財への理解を深めて頂くように考えています。また、公開・展示方法やPRについては、町内施設の活用とともに前向きに考えていきたい。

2 本泊小学校が3年後に統合され学校がなくなるという憶測・風評が地域でありますので、教育委員会の受け取り方・考え方をお聞かせ下さい。

教育長 PTAの間には、子供が少なくなってきたのは事実です。道々拡幅によるまちづくりについては、まちづくり協議会で協議しながら話し合いを進めてきたところですが、一部の物件補償の金額提示がありまして、単年度ごとの補償になると、物件補償の一律提示により街並みを考えようとしていたことから、土木の姿勢が違うように感じられますので、土木現業所にお話を頂ければと思っております。



発掘調査の行われる旧役場庁舎跡地

戸嶋議員 1点

1 道々拡幅によるまちづくりについては、まちづくり協議会で協議しながら話し合いを進めてきたところですが、一部の物件補償の金額提示がありまして、単年度ごとの補償になると、物件補償の一律提示により街並み

みを考えようとしていたことから、土木の姿勢が違うように感じられますので、土木現業所にお話を頂ければと思っております。

町長 物件補償が単年度だということとは事実であります。まちづくり協議会からの空き地状況を把握できませんと町の計画が立ちませんので、沿道の住民の方々の協力を得ながら決定されたものを箇所付けしていきたい。補償に係る事業の割り振りについては、土木現業所に機会あるごとに要請していきたいと思っております。

藤井議員 1点

1 金融危機に見まわられて実態経済がひどく落ち込んでいる状態の中で、町の基幹産業が漁業と観光であると捉えています。観光入り込みが減少傾向にある中で本年度は更に下がるのではないかと危惧しているわけです。百名山の利尻山一つで大勢の観光客を呼び寄せるのは非常に難しい時代になっており、観光費用が非常に高い状態で簡単に来れない環境にあると思われるのでお考えを頂きたい。

町長 北海道全体でも観光や産業も経済的には冷え切っている、あるいは雇用不安もあるという

ことは現実だと思っております。観光振興を考えますと、道内あるいは国内経済情勢を考えれば観光として来てくれる人達がどういう動きになるのかという心配はしています。観光協会、宿泊関係者の話の中では予約の状況は悪くないということですが、稚内・利尻・礼文という基本的な考え方で道内容をもっと集めるべきとの意見もありますので、色々な企画を通して振興を図っていききたいと考えています。

ハートランドフェリー



渡邊議員 1点

1 ハートランドフェリーの冬期運航について、欠航の回数が多く海の状況を判断しても欠航に疑問をもつことがあり、運航責任者の資質を問いたいこともあります。離島住民の生活航路

であるという自覚が見えない状態であると思えますので、運航についての再考を会社に伝えて頂きたい。

町長 会社の人達との話の中では、欠航が多いのことは伝えてあります。住民感情・心情的には理解できますが、人命尊重・安全運航等会社の方針に関わることで、私からは折衝等の機会あるごとに無理しないで、欠航しないようお願いしておりますのでご理解賜りたいと思っております。

特別会計質疑

【簡易水道事業特別会計】

川村議員 消費税の計上について説明願います。

産業建設課長補佐 簡易水道事業者ということから、水の売払いと水道事業遂行上での物品の購入に伴い消費税が課税されます。

俵谷議員 水質の関係からカルキについての分析・考え方を説明願います。

産業建設課長補佐 カルキと塩素の関係では、水の中に含んでいる塩素と他のものの化学反応

よってカルキができる」と理解してはいますが、水に含まれる不純物が白くなつて残るといのが実際のところと把握していません。

再質問 塩素注入前の水質検査は行っているのかどうか。

産業建設課長補佐 水源から採取した原水については、水道法で定められている精密検査(全項目)を年1回実施しており、結果も「異常なし」ということです。

藤井議員 下水道が整備されていますが、水道使用量はどのくらい増加しているのか伺います。
産業建設課長補佐 使用量は前年度より減少しております。下水道接続に係る下水道分の使用量計測確認は不可能です。

【下水道事業特別会計】

藤井議員 北海道循環資源利用促進税について説明願います。
産業建設課長補佐 この税は産業廃棄物を最終処分(理立)する排出業者に北海道が課税するものです。下水道事業では、脱汚泥を最終処分しますので1トンあたり1千円の税金を納めることとなります。この税は、北海道内において排出される産

業廃棄物の循環利用を促進するための施策を実施する財源となっております。

俵谷議員 特定環境保全公共下水道事業前処理施設の規模等について説明願います。

産業建設課長補佐 1日あたり平均1.6t、最大4.6tまで受け入れ可能な施設ということで基本設計を行う予定となっております。

【温泉事業特別会計】

川村議員 購入する温泉水配送車について伺います。
産業建設課長 現在10tを配送できる車種ですが、車庫等の関係を考慮しながら少し大きめの車種を選定したい。



【国民健康保険事業特別会計】

川村議員 国保税滞納者に係る幼児・子供への国民健康保険証の交付について説明願います。
福祉課長 滞納による資格証は3ヶ月短期及び6ヶ月短期の保険証を交付しています。子供がいる世帯については、国の指導により6ヶ月短期を交付しています。

再質問 滞納・資格証交付の現象が起きた場合、幼児・子供だけでも救うということから援助の決意があるかどうか伺います。
町長 滞納による資格証交付の事態が起きなければいいとの感があります。資格証の短期交付を行いながら、計画的な納付を奨励し滞納とならないよう指導を行います。家庭の状況に応じた対応をしていかなければならないと思っております。

再々質問 国保税の滞納額は。
総務課長 現在の滞納額は115件で6千万円となっております。21年度は2百万円収納予定で予算計上しております。

【介護保険事業特別会計】

藤井議員 対前年度予算より減額の会計となっているが、その要因について説明願います。

福祉課長 過去3年間の実績から介護計画を作成しました。介護認定者が減少していること、施設サービス利用者、居宅サービス利用者も減少傾向にあることから給付費の減となっております。

再質問 サービスを受けたいが、我慢しているような実態はないか。

福祉課長 介護認定を受ける段階で保健センターでは状況を把握しています。サービスの利用状況の実態から給付が下がったものと思っております。

【歯科施設特別会計】

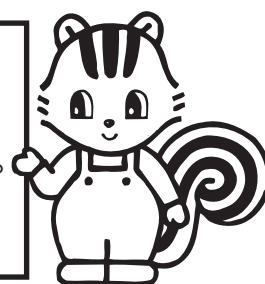
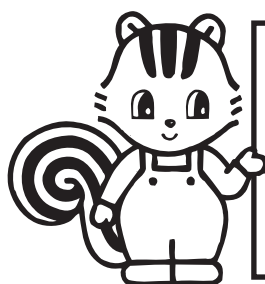
藤井議員 歯科施設の医療機器の購入にあたり、高度な技術をもつて治療できる設備を導入する考えがあるのか伺います。

福祉課長 現状で使える設備は使いたいという考えです。購入する機器の詳細についてはまだ検討していませんが、医師と相談の上進めていきたい。

町長 予算計上の段階ですので詳細は決定していません。議決が得られれば、設計段階で診療体制や建物の内容・備品の設備を医師と相談の上、議会に提示でき意見を頂きたいと思っておりますのでご理解願います。

議会は公開が原則です

- 定例町議会は、3月・6月・9月・12月の年4回開かれます。
 - 臨時町議会は必要のつど開かれます。
- どうぞお気軽に議会を傍聴しましょう。



定額給付金



行政報告

第1回定例会において、町長より「利尻空港の利用状況について」ほか2件について行政報告がありました。

◎利尻空港の利用状況について
12月は往復で873人、搭乗率は12.3%、昨年同月比15人の増。1月は往復で865人、搭乗率は15.6%、昨年同月比66人の減。2月は往復で532人、搭乗率は11.7%、昨年同月比239人の減となっております。閑散期（11月から3月）において乗降客が減少していることから、赤字路線として認定され、国・北海道から補助を受けている状況であります。今年度は機材の小型化と合わせて丘珠発着も検討されており、さらに赤字が多額になれば季節運航も考えているようですので、利用促進について宜しくお願い申し上げます。

◎ハートランドフェリー(株)燃料油価格変動調整金について
船舶燃料の高騰により、燃料油価格変動調整金が4月から100円値上げするとの報道がなされましたので、北海道離島振興協議会が開催された後に協議会として再値上げ凍結の申し出を行いました。その結果、緊急避難的措置として調整金の徴収はしない、乗用車の割引もこれまで通りの価格で加算しないとの返答を頂きました。また、調整金の変更サイクルは実勢価格

が反映されるよう、3ヶ月ごとに変更し実勢価格に近い価格設定をしたいとのことあります。

◎定額給付金について
国の補正予算、関連法案が成立したことから、本町においても3月30日に支給する日程で事務を進めています。受給対象世帯は1401件、受給対象者は2984人となっております。給付金額は4千755万2千円となっております。

**故京谷淳悦議長の後任に
長岡俊裕議長が
就任!!**

2月17日、京谷淳悦議長の急逝に伴い、3月10日開催の第1回定例会において選挙の結果、長岡俊裕議員が議長に就任しました。



地方自治の発展に功労 全国町村議会議長会

【議長7年表彰】



故京谷淳悦議長

【議員15年表彰】



渡邊 眞副議長



福士 実議員



長岡俊裕議員

長年にわたり、地方自治の振興発展に寄与した功績が讃えられ、自治功労として全国町村議会議長会より表彰され、第1回定例会開会前に表彰状が伝達されました。

委員会レポート

2月5日 総務民教常任委員会
2月6日 産業建設常任委員会

3 鬼脇スキー場休憩舎現況調査

施設の維持管理状況は良好であり、特記事項なし。

4 鬼脇公民館現況調査

施設の維持補修を計画的に実施することにより、施設運営に万全を期して頂きたい。

5 地域青少年会館現況調査

建築後相当の年数が経過し老朽化の進行とも見て取れるが、必要な補修は計画的・継続的に実施し、利用者が快適に利用できるよう施設環境の維持に努めて頂きたい。

◎産業建設常任委員会

1 除雪委託事業の取り組み現況調査

住民生活に配慮した除雪を行っていることが伺われる。今後も、住民生活に支障が出ないよう除雪態勢を維持継続されたい。

2 鴛泊中心市街地整備における町の対応現況調査

平成21年度から家屋等の物件移転補償交渉が実施されるとのことから、事業進捗に係る調整機能の充実を図り、市街地整備事業が着実に進行されるよう努められたい。

3 産業建設常任委員会に関わる条例及び規則等の調査

○利尻富士町街なみ景観要綱
実施する事業の形態にもよるが、要綱の条例化及び町の美化と景観保持に関する規定の追加について検討すべきと思われる。

○利尻富士町中小企業融資条例・施行規則
預託金の枠内で運用されており、特記事項なし。

○利尻島灯油備蓄施設の設置及び管理に関する条例・施行規則
漁業協同組合の合併や運営組織からの脱会者があることから、

現況の態勢に対応した組織編制が必要と思われる。また、灯油価格の変動に対処できる備蓄施設の運営方法について検討すべきと思われる。

○利尻富士町公園条例

公園管理について、既に民間に管理を業務委託している現状から条文(第3条)の一部改正が必要と思われる。

○町営土地改良事業の経費賦課徴収に関する条例
設置目的の事業が過去において終了していることから、条例の廃止を検討すべきと思われる。

○利尻富士町都市公園条例・施行規則
設置目的、適用項目により条例制定されているが、利尻富士町公園条例との統合が可能か検討されたい。また、使用料規定において、入場料と宿泊時使用料の料金体系(設定及び金額)の見直しが必要と思われる。

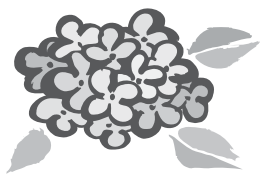
◎利尻富士町議会議員の定数及び報酬等調査特別委員会
1 調査事件
利尻富士町議会議員の定数及び報酬等に関する事項

2 調査の経過

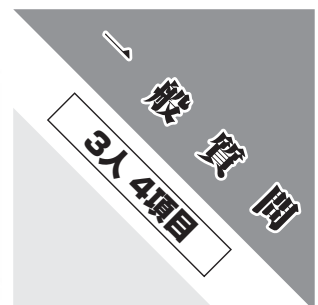
平成21年3月13日開催の第1回定例会において、議長を除く全議員によって利尻富士町議会議員の定数及び報酬等調査特別委員会が設置されました。

調査特別委員会は、平成21年4月8日、5月13日、29日の3回にわたって委員会を開催し、「地方分権に対応した議会・委員会のあり方」「議会と行財政改革の関わり」「民意の反映と方策」を視点から今後も調査を行い、6月定例会を目前に結論が出る予定です。

委員長	渡邊 眞
副委員長	川村 猛喜
委員	藤井 孝二
	田村 修
	福士 実
	伊藤 信勝
	伊谷 芳光
	俵谷 郁夫
	戸嶋 郁夫



質問 昭和56年9月完成以来、28年間に及ぶ開発総合センターの歩みは私達利尻富士町民にとっては並々ならぬ大きな役割を果たしてきております。現在、町内に住んでいる人やこの町を離れているの方々を含め、この建物での集いや催し事での思い出



伊藤 議員

利尻島開発総合センター
改修工事について

は数多くあることと思います。このように、28年間の年月に渡って堂々と建っているのですが、やはりそれ相応の老朽化が目立ち始めてきているのも事実です。今、このような建物を新築するとなると膨大な資金が必要でしょうが、耐用年数からいってもそれが叶うことではないでしょうから現在の改修に見合った建築基準法や技術でリフォームを願うわけであります。最近の利用者数は1万数千人という状況が続いておりますが、先に少し述べましたが成人式・結婚式・敬老会・町民の数々の催し事において多くの町民の故郷の象徴的建物であります。平成12年に防水工事をしたのですが、外装や窓枠サッシ、暖房設備、高齢者に使いやすい館内施設等、開発総合センターがこれからも町民にとって大きな役割を担う建物と思えますが町長の所見を伺います。

町長 利尻島開発総合センターは完成してから28年が経過し、屋根の防水・床・外壁・内装など建物全体が老朽化しているほか、地下タンクの配管の腐食切断事故、正面玄関の軒天落下があり、一部補修を実施しながら利用者への迷惑を最小限にするよう心がけながら対応している

もの、一般的な大規模改修が必要な時期になっているのも事実であると考えています。本建物は、地域コミュニティ施設として町の誕生100周年の記念事業として建設し、利尻島開発総合センターということで国の補助制度を活用して整備したことから、この改修工事にあたっての有無について確認したところ、昭和56年以前に旧耐震化基準によって建築した建物であれば、地域防災拠点となる公共施設等の耐震化、バリアフリー化を図ることを条件にすれば再度この補助制度が活用できるということから、手続きとして地域防災計画書に防災拠点施設として掲載、収容避難場所に追加し耐震診断を実施して改修計画を立案し、早ければ平成22年度の国の補助制度採択に向けて事務手続きを始めた。



質問 我が町は、利尻島の大自

俵谷 議員

天然伏流水による
地域活性化について

質の活用による観光振興を図って参ったところであり、加えて名水百選の甘露泉水、また、天然温泉と自然の素材によって全国的な知名度を高めながら観光の振興・発展に繋がってきたところでもあります。しかしながら、近年様々な要因が重なり右肩上がりの観光産業に陰りが見え始めていることは否めない事実であり、更なる対策を検討しなければならぬ時期に直面しているものと思慮するところであります。幸いにも、我が町には純度の高い地下水源が豊富に存在しており町民の生活を潤しておりますが、簡易水道事業においては法律の定めるところにより塩素減菌がなされており、塩素の使用により美味しさが半減した水を違和感を感じながら利用することは、私ばかりでなく多くの町民の方々も抵抗感を覚えているものと存じます。名水百選の甘露泉水を観光の目玉としてPRを行っている状況から見ても、町内に点在する伏流水は生活飲料水としている水と同質の地下資源でありますから、伏流水はもとより生活飲料水も塩素を使用しない純粋な水を使用する「町」をアピールできる「水の特区」、いわゆる構造改革特別区域の指定を受けることにより規制緩和の特例をもって、天然水を中心とした自然をPRできれば結果的に町民も美味しい安全な飲料水の利用ができ、更に利尻島の大自然と海の幸、天然温泉、甘露泉水、そして天然伏流水の特区が加わり安全・安心の町宣言によって、観光の振興・発展と地域経済の発展に一翼をなすものと考えますが町長の所見を伺います。

町長 水道水の水質基準が水道法に定められております。また、衛生上の措置として厚生労働省の定めるところにより水道施設

の管理運営上、消毒その他衛生上必要な措置を講ずること。さらに、水道法施行規則では衛生上必要な措置として残留塩素量の保持と塩素消毒することが定められています。本町の簡易水道においても法律の規制を遵守することが基本でありますので、義務付けられている浄水検査を年4回、原水検査を年1回行っており、その検査結果はいずれも良好であり異常は検出されていません。町内には、学校給食施設、介護サービス提供施設等食事調理・提供している施設があり、児童生徒や施設利用者への使用水の安全保持、食の安全と健康を守ることが水道事業者の責任であります。「水の特区」につきましては、保健所に何度となく伺いを立てていますが、快い返事を頂いていません。特区認定により地域の活性化に繋がるべきことは認識しておりますので、特区申請、そして許可・認定の可能性があるのかどうか調査検討をいたしたい。

再質問 法の条文では、純粋な不純物のない水はその限りではないという文章解釈ができますので、良質な水については必ずしも殺菌をしなければならぬという見当たりませんが、法律の定めるところであれば遵



守しなければなりません。規制緩和は、規制がある中で法律上容認できる範囲において、地域の振興発展に繋がるのであれば特区を認めることだと思えますので、塩素の規制が緩和されると町全域について純然たる美味しい水を飲むことになり、観光客にもプラスのイメージとなり利尻富士の知名度が、自然の山・自然の食材・安全な水をPRすることで全国的に浸透されることになると思いますが、特区申請をして頂きたい。

ために自発的に設定する区域であり、特定事業を実施促進するもので特区は規制がある区域でも進行性があり、社会的経済的に結びついていくものであれば規制緩和が為されるものと思えます。自然を売りにする利尻島ですので、ぜひ手続きを進めて頂きたい。

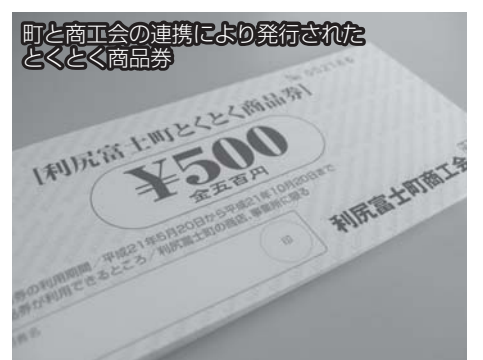
戸嶋 議員

地域の経済対策について
地上デジタル放送への対応について

町長 水道事業者としては法律を遵守することになります。特区は法律の範囲において特別に認められるものでありますので、規制緩和とその波及効果について確認・検討いたしたい。

再々質問 構造改革特区は公共団体が当該地域の活性化を図る

町長 「水の特区」認定後の効果は十分にあると思われませんが、特区の許可・認定についての事前調査、全国的な事例の調査を行い特区申請手続きについて検討いたしたい。



町長 定額給付金の申請者につきましては、現在1098世帯(78.4%)、2403人(80.6%)の人達が手続きを終了しています。3月13日までに手続きを終了された方は、3月30日

に口座振替されます。プレミアム商品券につきましては、地域の活性化、消費者の購買意欲の喚起のためにも地元商店使用限定的なものを商工会や商店会で検討する考えがあれば、町として積極的に支援いたしますし実施の方向で検討いたします。

質問1 我が町における定額給付金の進捗状況と、それに伴うプレミアム商品券について伺います。町内では不況だ、不景気だ、観光の見通しはどうなのかと不安ばかりが先走っているように思われます。飲食店や商工業関係者などからは、消費の低迷に歯止めをかける対策をとる声がありますので、定額金が支給されるタイミングで町と商工会が連携してプレミアム商品券(地域振興券)の発行により、町民を元氣付ける手助けをしてはどうかと思えますが町長の所信を伺います。

質問2 2011年7月までに地上デジタル放送に完全移行しますが、独居老人や低所得者の方々は状況が把握できないまま移行時を迎えると、テレビを見られなくなることが考えられます。このようなテレビ難民を出さないためにも、地上デジタル放送への円滑な移行を図る観点から町として関係情報の周知と受信機器の購入に対する支援を行うべきと思いますが町長の所信を伺います。

町長 地上デジタル放送に対応するテレビ受信機器については、大量に出回ることになれば価格が安くなることも考えられますので、販売価格の推移を見ながら対応いたしたい。また、テレビ難視聴地区の解消についても、NHK・民放が一体となって設置できる共同アンテナについて対応していきたい。

鴛泊小学校6年生



鴛小6年生 定例会を傍聴

3月10日開催の第1回定例会を鴛泊小学校6年生19名が傍聴し、一般質問を真剣な眼差しで聞いていました。議会傍聴の感想等が事務局に寄せられましたのでご紹介します。

- 自分の聞く態度が悪かったけど、開発センター改築など町民が暮らしやすいようにするための取り組みをしっかりと考えてもらっているのが分かりました。
- 言葉をまとめて話をしていたよかったですけど、僕はあまり意味が分からなかった。
- 普段はあんな所に行かないので、様子とかどういふことを話し合っているのかよく分かったので勉強になった。
- 分からないことはわかりだっただけど、大事な話をしているんだなと思った。
- 発言など落ち着いて言っていて、それに対する答え方も分かりやすいように説明していて、自分達がやっている質問とは違っていた。
- 言葉遣いがとてもきれいで、内容は難しかったけどすごく勉強になりました。
- 難しかったけど、初めて見られたのでよかった。
- 質問されたことにしっかりと対応して答えていた。町民のことをしっかりと考えてくれていると思った。
- 難しい言葉ばかり出てきたけど、利尻のためにこの議会を開いているということが伝わってきました。
- とても静かで、議員の人はみんなしっかりと質問を考えてすごいと思いました。
- 意見がすごく長くて、難しい言葉がたくさんあった。
- 言っていたことはちょっと分からなかったけど、すごく楽しかったです。また行ってみたいです。
- みんな、町の人や町のためにあんなに長い時間話し合っているばっているんだなあとと思いました。
- ああいう所は見たことあるけど、実際にやっているのは初めて見ました。本当のことを言うと、とても静かで静かに見るのが大変でした。だけど、勉強になったし自分のためになってよかったです。
- 初めて議会を見ました。何となくなら議員さんたちが話していることは分かりましたが、私の知らない言葉がたくさん使われていて、少し意味が分かりませんでした。でも、議員さんがしっかりと自分の考えを持ち、町民のことなども考えながら話し合っているのが伝わりました。この経験を通して、議員さんの仕事はすごく大変なんだと思いました。たくさん勉強になりました。ありがとうございました。
- とても静かで緊張した。
- 難しい話をしていたのでよく分からなかったけど、貴重な体験ができたと思います。
- 利尻のことについて、細かく話し合っていると思わなかったです。議員さんががんばって仕事をしているから、今の利尻の生活があるんだなあとと思いました。
- 議会でみんなのために色々なことをがんばって決めてくれた。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴するには…

開催当日に利尻富士町役場3階議場傍聴席入口に用意してある、傍聴者受付名簿に氏名・住所・年齢を記入するだけで傍聴することができます。

また、各小中学校での見学等の場合は、事前に名簿を頂ければこちらで準備しておくこともできます。

詳しくは、議会事務局までお問い合わせ下さい。(☎82-2512)



意見書提出(要約)

▽北海道の自衛隊体制維持を求める意見書

北海道に配置されている自衛隊は、国土防衛はもとより、災害発生時の救援・救難活動や救急患者の搬送など、道民の安全と安心の確保に向けて大きな役割を果たしてきたところであるが、近年、第5師団及び第11師団が旅団化されるなど、特に陸上自衛隊の削減が行われ、地域の安全と安定、さらには地域経済や地域社会に大きな影響を与えていることは、大変遺憾である。今後さらに本道における自衛隊の大幅な削減は、我が国の防衛上の問題はもとより、災害発生時の派遣や地域経済への影響など、さらに大きな影響を及ぼすことは必至である。本道には大規模な演習場や射場など整備された施設が存在し、一年を通して本道の部隊のみならず全国の部隊がこれらの施設を活用するなど、長年にわたる地域の自衛隊に対するバックアップ体制があり、その貴重な財産を将来にわたって活用すべきである。よって、国においては、「防衛計画の大綱の見直し」及び「次期中期防衛力整備計画の策定」に際し、地域の意向を十分に配慮され、本道における自衛隊の体制が確実に維持されるよう強く要望する。

直し」及び「次期中期防衛力整備計画の策定」に際し、地域の意向を十分に配慮され、本道における自衛隊の体制が確実に維持されるよう強く要望する。

◎市町村立病院の経営安定と療養病床の維持存続を求める意見書

1 療養病床を持つ病院や不採算部門を抱える病院、小規模病院の経営を安定させるために、次期診療報酬改定では診療報酬を増額すること。

2 公立病院や公的病院に対する地方交付税措置額の改善については、昨年12月26日に増額措置が公表されたところであるが、一層の普通交付税措置により、不採算地区病院、救急病院、小児・周産期病院の経営安定を図ること。

3 地域の実情に合わせて医療療養病床を維持するとともに、介護療養病床の役割を再評価し、存続を検討すること。

※第1回定例会において審議の結果、この意見書は原案のとおり可決し、関係行政庁に送付しました。

議会 日誌

3月

1日 利尻高等学校卒業証書授与式

3日 川村猛喜議員北海道社会貢献受賞伝達式

5日 議会運営委員会

13日 鴛泊・鬼脇中学校卒業式

16日 利尻郡学校給食組合議会

利尻郡清掃施設組合議会

17日 利尻礼文消防事務組合議会

利尻島国民健康保険病院組合議会

鴛泊小学校卒業式

19日 利尻小学校卒業式

20日 利尻小学校卒業式

25日 利礼3町正副議長懇談会

26日 教職員離任式

鴛泊保育所退所式

27日 鬼脇保育所退所式

4月

1日 議長訓示

3日 議員協議会

鴛泊・鬼脇保育所入所式

6日 本泊・鴛泊・利尻小学校入学式

7日 鴛泊中学校入学式

5月

7日 教職員着任式

8日 鬼脇中学校入学式

9日 利尻高等学校入学式

16日 宗谷町村議長会定期総会(稚内市、議長出席)

25日 札幌鴛泊会(札幌市、議長出席)

30日 宗谷新聞利尻支局落成式祝賀会

13日 第2回利尻富士町議会議員定数及び報酬等調査特別委員会

14日 総務民常任委員会

15日 産業建設常任委員会

18日 支庁制度改革等に係る地域説明会(稚内市、議長出席)

22日 宗谷管内議会議員研修会(豊富町、議長外各議員事務局出席)

24日 利尻富士町消防団消防演習

25日 奥の院例大祭

27日 広報委員会

29日 第2回臨時町議会

31日 利尻山登山コース及び入山安全祈願祭

編集後記

桜の花も終わり、若葉が薫るよき季節と成りました。町民の皆様には御健勝で家業に励まれているものと存じお慶びを申し上げます。

漁業はノナの解禁を迎え、観光も本格的なシーズンとなり利尻全体が動き始めたという活気を感じている此の頃で御座います。

本町においては、地域活性化生活対策臨時交付金を財源に鬼脇地区に防災拠点施設の建設と、併設して歯科診療所も新築される事に成りました。又、国策による定額給付金も3月30日に支給され、更に地元商工会が町の補助を受けながらプレミアム商品券の発行を実施し地域経済の活性化に取り組み、町民にも大好評で追加発行に及び消費拡大に繋がるものと期待しているところであります。

国際問題では、北朝鮮がこの5月25日に2回目の地下核実験、更に4月長距離弾道ミサイル発射に続き、3発目の短距離ミサイルの発射に踏み切った事は国民として大きな脅威を感じ、誠に遺憾に思うところで在ります。

全世界を震撼させている新型インフルエンザが完全終息に至らず、我が国では拡大しつつあり、安心して行動を起こす事をためらい、外出、旅行等あらゆる経済活動に多大な影響を及ぼす事は大変憂慮すべきものと存じます。

不安定な時代背景が続いていますが、気力充実が一番ですので町民の皆様にはお身体に十分留意され、健康で日々幸せな時を過ごされます事をお祈り申し上げ結びと致します。

議会広報委員会一同